

町名案「福岡工業団地」が提案されました



中島清和委員長から提案書を受け取る小田川市長

福岡地区で造成工事が進められている「福岡工業団地土地地区画整理事業」地区内の新しい町名案を検討するため、このたび「福岡工業団地町名検討委員会」が開催されました。同委員会による検討結果について、8月21日に中島清和委員長から『福岡工業団地』の町名案がふさわしいとの提案書が市長に提出されました。



造成工事が進められている福岡工業団地土地地区画整理事業

パブリック・コメント募集のお知らせ

市では、福岡工業団地町名検討委員会から提案された「福岡工業団地」を新町名として決定し、今後の手続きを進めていく予定です。つきましては、新町名案について、パブリック・コメント（意見公募）を実施します。

▼閲覧・意見募集期間 9月28日（月）～10月28日（水）

▼意見を提出できる方 ①次のいずれかに該当する方

○市内に住所がある方

○市内に事務所または事業所を有する方

○市内の事務所または事業所に

勤務している方

○市内の学校に在籍している方

○市に対して納税義務がある方

○本事業に利害関係を有する方

▼閲覧できる場所 ①谷和原庁舎プロジェクト推進課／伊奈庁舎市民窓口課／図書館（本館）／公民館（伊奈・谷和原）／各コミュニティセンター（谷井田・板橋・小絹・みらい平）／市ホームページ

※閉庁日の閲覧などは、日直の職員が対応します。また、各施設での閲覧は休館日を除きます。

▼意見の提出方法 ①市ホームページ上の「意見提出専用送信フォーム」を利用しての提出、もしくは、閲覧場所に設置してある「意見提出用紙」に記入のうえ、谷和原庁舎プロジェクト推進課または伊奈庁舎市民窓口課への直接持参、谷和原庁舎プロジェクト推進課への郵送またはFAX（52・3996）で提出してください。

②郵送先 ①〒300・2492 つくばみらい市加藤237 谷和原庁舎プロジェクト推進課宛



お知らせ

閩 伊奈庁舎防災課 ☎58・2111（内線2502）

安心できる避難所整備へ

避難所に授乳中の女性向け備蓄セットを用意

避難所における感染症対策として、これまで、段ボールパターションや、非接触型体温計

などの整備を行なってきました。避難所には、高齢者から乳幼児までさまざまな方が避難します。そこで今回、市では、授乳中の赤ちゃんがいるお母さんが何も持たずに避難した場合を想定し、少しでも安心できるよう、モーハウスの授乳服やインナーなどが入った授乳中の女性専用の備蓄セットを用意しました。また、避難所内で紙おむつを衛生的に処分できるよう、(株)コンビの「おむつポット」も避難所向けに用意しました。



モーハウスの「授乳中の女性用備蓄セット」（写真右）と避難所に配備する「おむつポット」（写真下）

